

# MICHAEL O' SULLIVAN

Author of 'Ireland and the Global Question' and 'What did we do right?'

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU



## Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Michael O'Sullivanは、アイルランドが世界で最もグローバル化した国の1つになったこと、そしてアイルランドが世界で最もグローバル化した国の1つになったことに関する経済的、社会的、外交政策の側面を検証する2冊の本です。ポストクレジット危機の世界でそれよりも先にある課題。

Michaelは現在Credit Suisse Private Bankの英国リサーチおよびグローバルアセットアロケーションの責任者です。以前はゴールドマンサックスインターナショナル、UBSウォーブルグ、コメルツバンク証券、ステートストリートグローバルマーケットのストラテジストを務めていました。彼はオックスフォード大学とプリンストン大学で金融と経済学を教えてきました。

アイルランドに関するマイケルの2冊の本は、国がどのようにグローバル化にうまく適応できるかのケーススタディとしてそれを使用します、しかし重要なことに、信用危機の観点から彼はこれに関連する危険性も強調します。コメンテーター兼実務家として、彼はクレジット・クライシスによってもたらされた莫大な財政的、経済的および政治的变化を追跡するのに非常に適しています。

彼の作品は、アイルランドのグローバリゼーションの経験から、他のさまざまな国や地域、特に新興市場が学ぶことができるという教訓を説明することを目的としています。具体的には、他の途上国がどのようにしてより裕福な途上国に「追いつく」ことができるのか、また、急速に変化する世界に適応するために各国がどのように変化する必要があるのかを尋ねます。

Michaelは、CNN、CNBC、Bloomberg TV、BBC World Service Radioに定期的に出演しています。彼はアイリッシュタイムズやウォールストリートジャーナルヨーロッパのような新聞に記事を寄稿しています。

彼は国際金融と経済学、特にグローバリゼーション、金融市場、信用危機、そしてその結果として世界がどのように変化しているかについて書いて話します。